

2022 年度 年報



医療法人同仁会

おおぞら病院
OOZORA HOSPITAL

【理念】

私達は、地域の皆さまに親しまれ、信頼され、満足される病院を目指します

【基本方針】

1. 患者さん中心の医療

「笑顔であいさつ」を心掛け、患者さん中心の心の通った医療を行います

2. 質の高いチーム医療

「専門職としての知識・技術の向上」に努め、質の高いチーム医療を実践します

3. 地域に貢献できる医療

「ともに生きる」の精神で、地域の皆さまと共に安心して暮らせるまちづくりに取り組みます

【概要】

① 設立：1970年4月

② 開院：2015年2月9日（移転時におおぞら病院と改名）

③ 病床数：108床

- 回復期リハビリテーション病棟（回復期リハビリテーション病棟入院料1）：60床
- 急性期一般病棟（急性期一般入院料6）：18床→23床（2023年3月～）
- 地域包括ケア病床（地域包括ケア入院医療管理料1）：30床→25床（2023年3月～）

④ 診療科：

糖尿病内科・内視鏡内科・呼吸器内科・脳神経内科・肝臓内科・血液内科・腎臓内科・
整形外科・脳神経外科・乳腺外科・リハビリテーション科

⑤ 専門外来：

糖尿病外来、睡眠時無呼吸（SAS）外来、禁煙外来、物忘れ外来

⑥ センター：

リハビリテーションセンター、糖尿病センター、内視鏡センター、乳腺センター、
脳神経センター、健康サポートセンター

⑦ 職員数：医師 常勤 8名（非常勤 27名）、薬剤師 3名、看護師 75名、理学療法士 38名、
作業療法士 19名、言語聴覚士 13名、管理栄養士 2名、放射線技師 5名、臨床検査技師 6
名、MSW 6名、事務系職員 21名、その他 30名 合計 253名（2023年7月1日時点）

⑧ 施設認定：

- 日本医療機能評価機構認定病院（2018.5～）
- 日本人間ドック学会機能評価認定施設（2019.6～）
- マンモグラフィ検診施設・画像認定施設（2020.2～）

⑨ 研修施設認定：

- 日本リハビリテーション医学会研修施設（2016.11～）
- 日本糖尿病学会認定教育施設（2009.4.1～2018.3.31、2019.4.1～）
- 日本消化器病学会認定教育関連施設（2014.1～）
- 日本消化器内視鏡学会認定教育施設（2010.12～）
- 日本神経学会准教育施設（2019.4.1～）
- 日本人間ドック学会健診研修施設（2019.7～）

【部門紹介】

① 診療部（主だったメンバー紹介）

役職	氏名	出身校	専門医・認定医等
名誉院長	山下治彦	岡山大学	日本内科学会認定医 日本消化器病学会専門医 日本医師会認定産業医
理事長 院長 糖尿病センター長 健康サポートセンター長	吉田直彦	金沢医科大学	日本内科学会総合内科専門医 日本糖尿病学会専門医・研修指導医 日本糖尿病協会療養指導医 日本リハビリテーション医学会認定臨床医 日本肝臓病学会専門医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本人間ドック学会認定医 人間ドック健診専門医・指導医 認知症サポート医 日本医師会認定産業医
副院長 リハビリセンター長	上甲隆敏	九州大学	日本リハビリテーション医学会専門医・指導医 日本内科学会総合内科専門医 日本腎臓学会腎臓専門医
主席診療部長	須賀正和	岡山大学	日本脳神経外科学会専門医 日本認知症学会専門医・指導医 日本脳卒中学会専門医・指導医 認知症サポート医
内視鏡センター長	宮本安尚	島根医科大学	日本内科学会総合内科専門医 日本消化器病学会専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
整形外科部長	河田典久	九州大学	日本整形学会専門医 認定脊椎脊髓病医 認定運動器リハビリテーション医
回復期リハビリテーション病棟部長	井上愛	愛媛大学	日本内科学会認定医 日本リハビリテーション医学会専門医 日本消化器病学会専門医
脳神経センター長 脳神経内科部長	富田仁美	愛媛大学	日本内科学会総合内科専門医 日本神経学会専門医・指導医 日本老年医学会専門医・指導医 日本脳卒中学会専門医・指導医
内科医長	鎌井順二	金沢医科大学	日本内科学会認定医

乳腺センター長 (非常勤)	亀井義明	愛媛大学	日本乳癌学会乳腺指導医・専門医 日本外科学会指導医・専門医 検診マンモグラフィ読影認定 (AS) 日本がん治療認定医機構認定医 乳腺超音波読影認定医
内科 (非常勤)	荻田美夏	岡山大学	日本内科学会総合内科専門医

② 看護部

看護部長：友澤永子

3 階病棟看護師長：大空真樹

外来看護師長：村上聖子

3 階病棟看護主任：森岡幸子

4 階病棟看護主任：中本香奈

③ リハビリテーション部

副部長：立花紀子

PT 主任：小池拓郎

OT 主任：藤本彩

ST 主任：小泉勝

④ 薬剤部

課長：林武文

⑤ 放射線室

主任：石山絵美

⑥ 事務部

事務部長：～2022 年 7 月 竹内正弘

2022 年 8 月～ 安波光也

医事課係長：河村実紀子

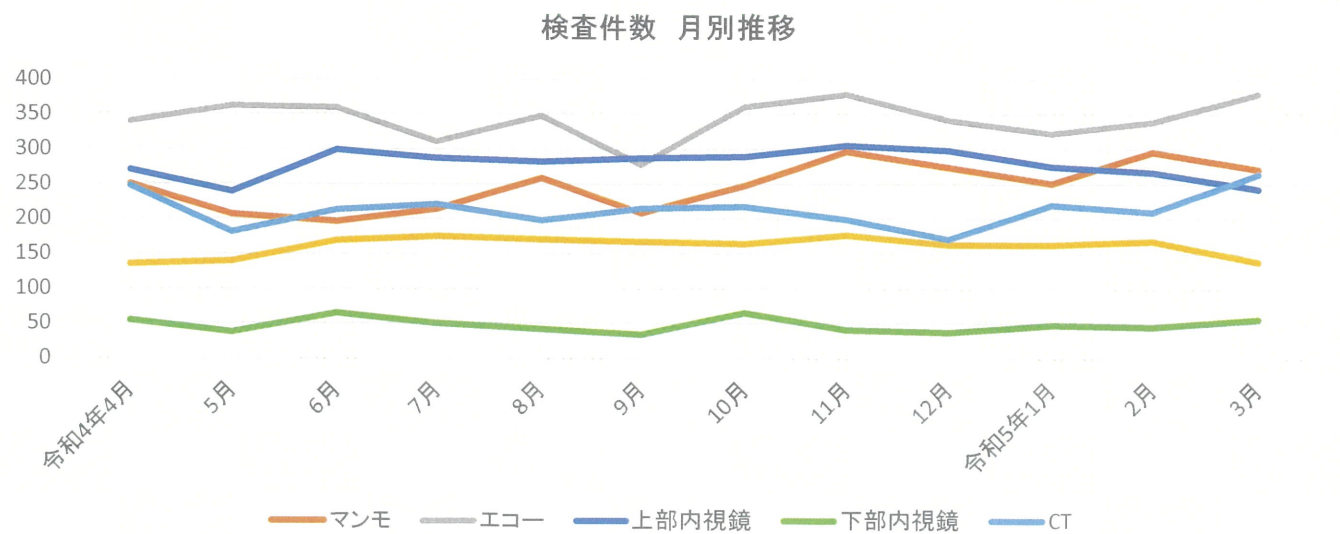
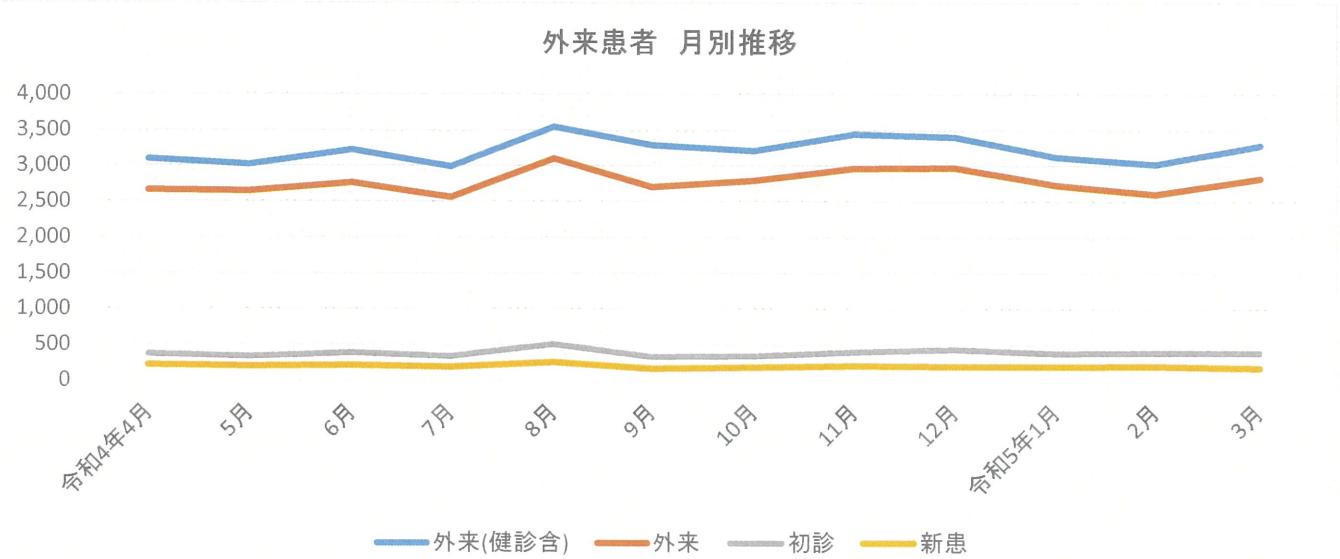
医事課主任：中村圭介

⑦ 地域連携室

室長：日野英比古

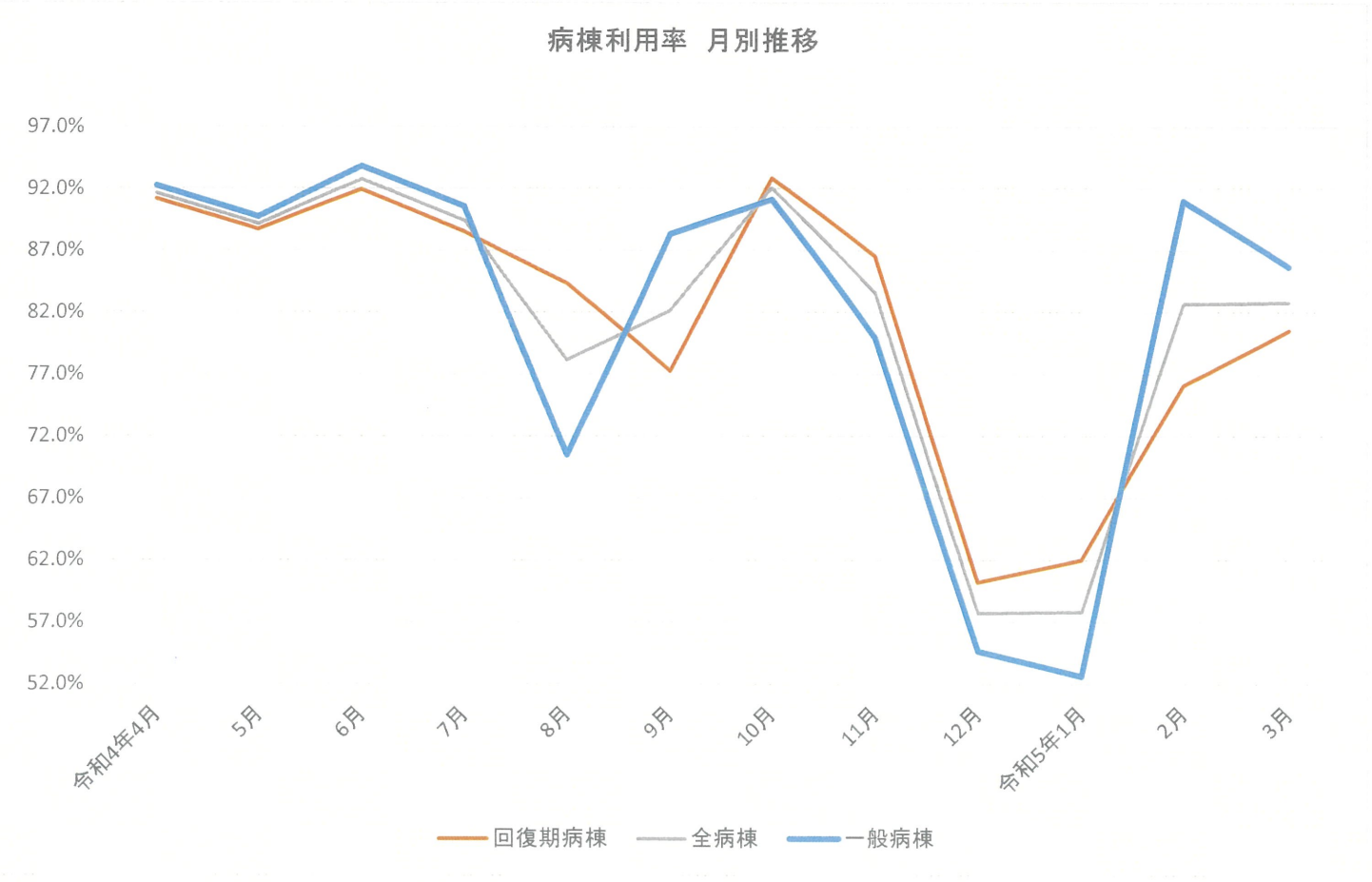
外来・検査部門

	診療 日数	外来(健診含)	外来	初診	新患	CT	マンモ	エコー		内視鏡	
								保険	健診	上部内視鏡	下部内視鏡
令和4年4月	25	3,090	2,656	372	212	247	250	340	135	270	54
5月	23	3,017	2,644	338	197	181	206	362	139	239	37
6月	26	3,222	2,760	387	211	213	196	360	169	299	65
7月	25	2,988	2,562	341	186	221	214	311	175	287	50
8月	26	3,546	3,101	509	254	198	258	348	170	282	42
9月	24	3,287	2,701	338	168	215	208	278	167	287	34
10月	24	3,208	2,790	342	184	217	247	361	164	289	65
11月	24	3,438	2,960	403	205	199	297	379	177	306	41
12月	25	3,401	2,968	438	194	171	274	342	163	298	37
令和5年1月	23	3,121	2,729	384	195	220	251	323	163	275	48
2月	22	3,026	2,604	393	202	210	296	339	168	267	45
3月	26	3,287	2,826	394	176	265	271	380	138	243	56
計	293	38,631	33,301	4,639	2,384	2,557	2,968	4,123	1,928	3,342	574
平均		131.85	113.66	計 6,051							



入院部門

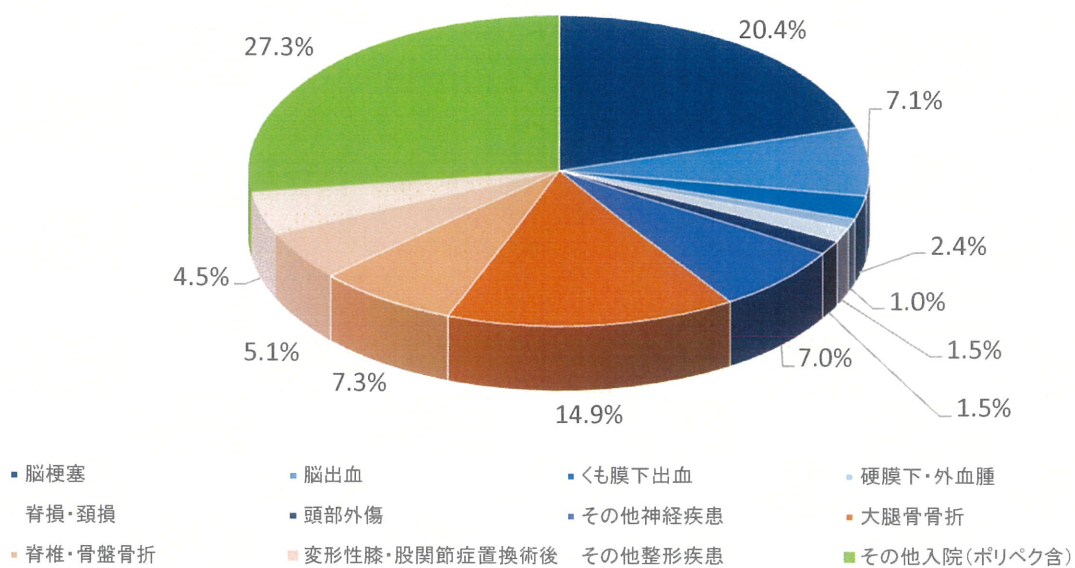
	一般病棟						回復期病棟						全病棟	
	入院	転入	退院	転出	延患者数	利用率	入院	転入	退院	転出	延患者数	利用率	延患者数	利用率
令和4年4月	46	0	48	6	1,328	92.2%	23	6	28	0	1,641	91.2%	2,969	91.6%
5月	52	1	43	9	1,335	89.7%	21	6	24	1	1,650	88.7%	2,985	89.2%
6月	50	0	49	1	1,351	93.8%	25	1	29	0	1,655	91.9%	3,006	92.8%
7月	50	1	51	2	1,348	90.6%	25	2	30	0	1,647	88.5%	2,995	89.5%
8月	32	1	40	0	1,049	70.5%	26	0	28	1	1,569	84.4%	2,618	78.2%
9月	60	1	40	8	1,272	88.3%	23	8	20	1	1,391	77.3%	2,663	82.2%
10月	49	1	50	5	1,356	91.1%	20	5	26	2	1,727	92.8%	3,083	92.1%
11月	29	2	35	3	1,151	79.9%	30	3	40	1	1,558	86.6%	2,709	83.6%
12月	10	0	28	1	813	54.6%	11	1	27	0	1,120	60.2%	1,933	57.7%
令和5年1月	58	0	33	3	783	52.6%	24	3	9	0	1,153	62.0%	1,936	57.8%
2月	41	1	28	6	1,223	91.0%	16	6	23	1	1,278	76.1%	2,501	82.7%
3月	67	0	62	8	1,275	85.7%	30	8	30	1	1,498	80.5%	2,773	82.8%
計	544	8	507	52	14,284	81.5%	274	49	314	8	17,887	81.7%	32,171	81.6%
平均						39.13	平均						49.01	平均 88.14



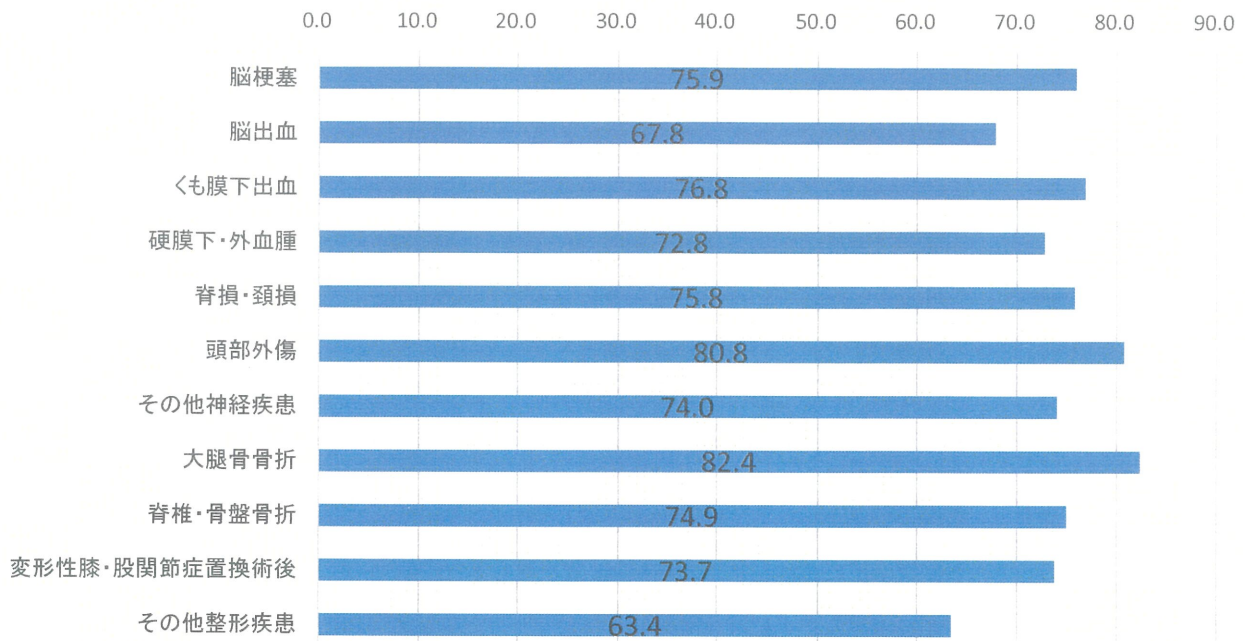
全病棟

	疾患別内訳		平均年齢	当院在院日数
脳梗塞	167	20.4%	75.9	62.0
脳出血	58	7.1%	67.8	70.7
くも膜下出血	20	2.4%	76.8	49.4
硬膜下・外血腫	8	1.0%	72.8	66.3
脊損・頸損	12	1.5%	75.8	57.7
頭部外傷	12	1.5%	80.8	44.6
その他神経疾患	57	7.0%	74.0	48.5
大腿骨骨折	122	14.9%	82.4	47.3
脊椎・骨盤骨折	60	7.3%	74.9	36.4
変形性膝・股関節症置換術後	42	5.1%	73.7	35.3
その他整形疾患	37	4.5%	63.4	45.8
その他入院(ポリペク含)	223	27.3%	66.2	11.1
	818	100.0%		

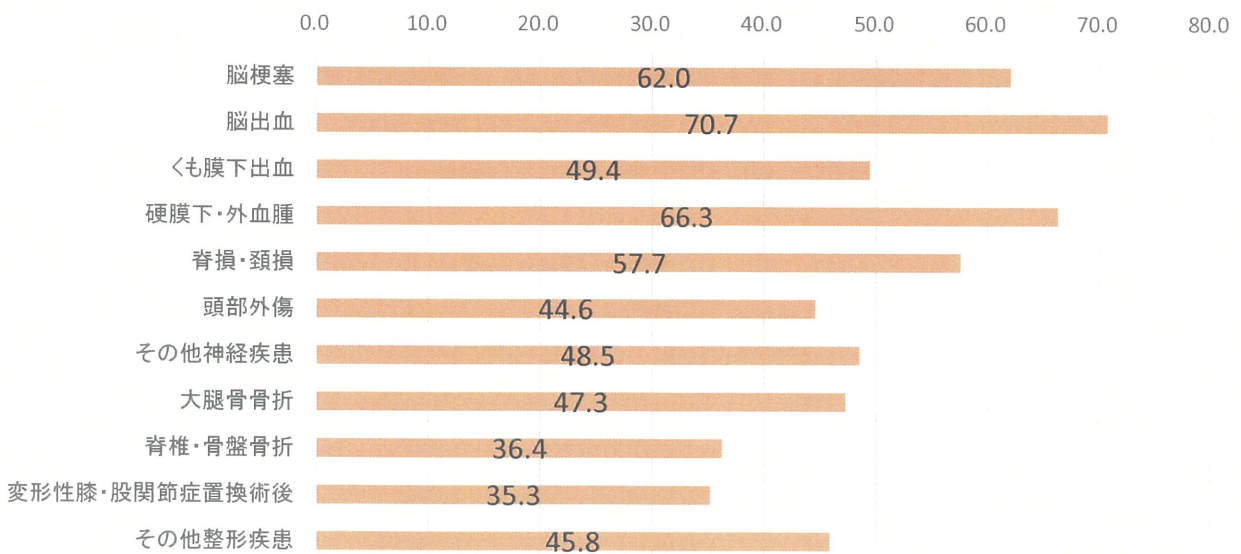
疾患別 内訳



疾患別 平均年齢



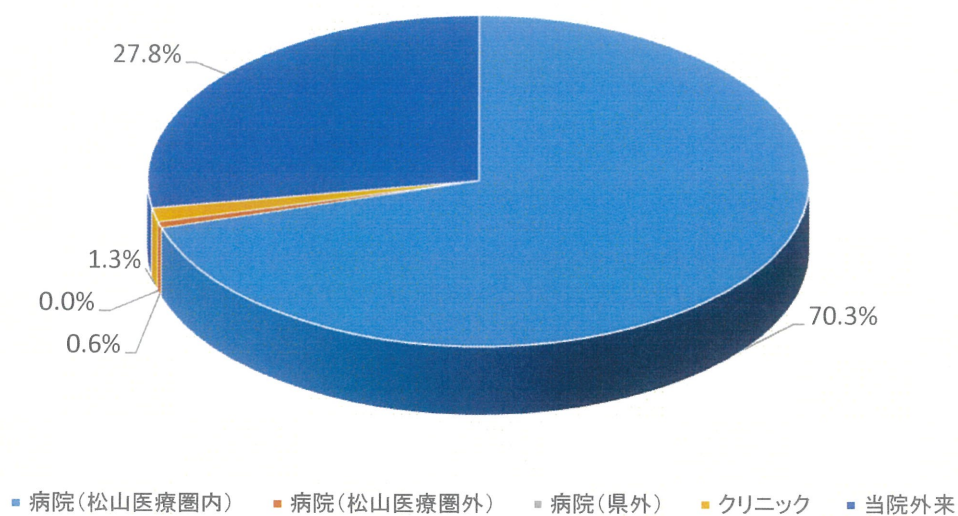
疾患別 入院日数



紹介元状況

病院(松山医療圏内)	575	70.3%
病院(松山医療圏外)	5	0.6%
病院(県外)	0	0.0%
クリニック	11	1.3%
当院外来	227	27.8%
	818	100.0%

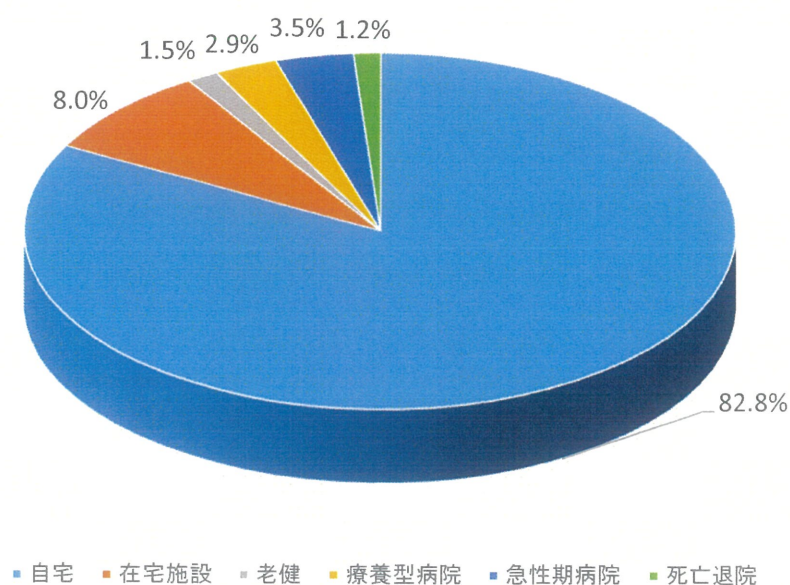
紹介元状況



最終退院先

自宅	680	82.8%
在宅施設	66	8.0%
老健	12	1.5%
療養型病院	24	2.9%
急性期病院	29	3.5%
死亡退院	10	1.2%
	821	100.0%

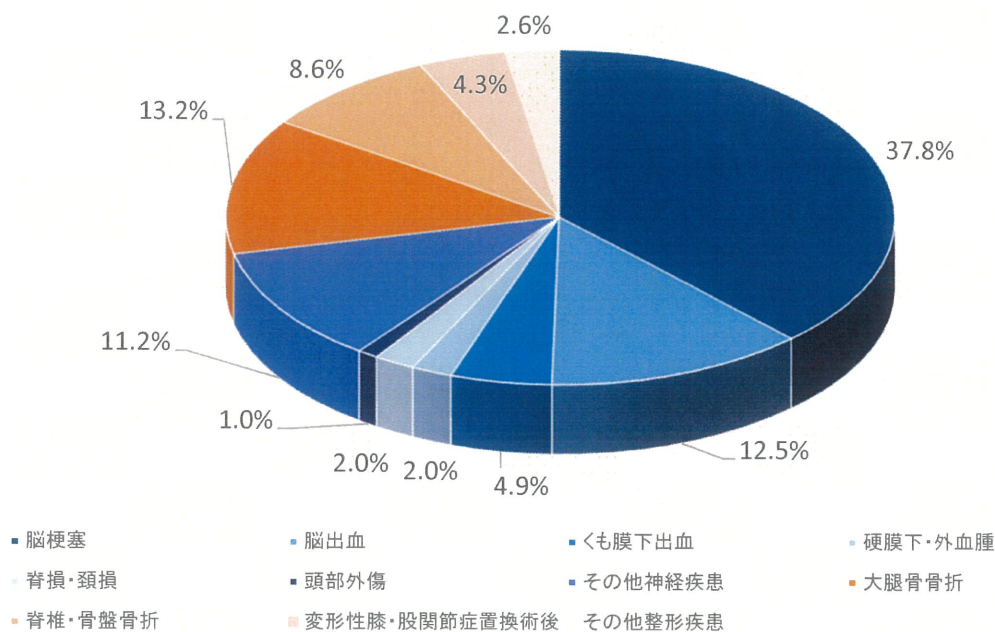
最終退院先



回復期病棟

疾患別内訳			
脳梗塞	115	37.8%	
脳出血	38	12.5%	
くも膜下出血	15	4.9%	
硬膜下・外血腫	6	2.0%	
脊損・頸損	6	2.0%	
頭部外傷	3	1.0%	
その他神経疾患	34	11.2%	71.4%
大腿骨骨折	40	13.2%	
脊椎・骨盤骨折	26	8.6%	
変形性膝・股関節症置換術後	13	4.3%	
その他整形疾患	8	2.6%	28.6%
	304	100.0%	

疾患別 内訳(回復期リハビリ病棟)



脳血管疾患

71.4%

運動器疾患

28.6%

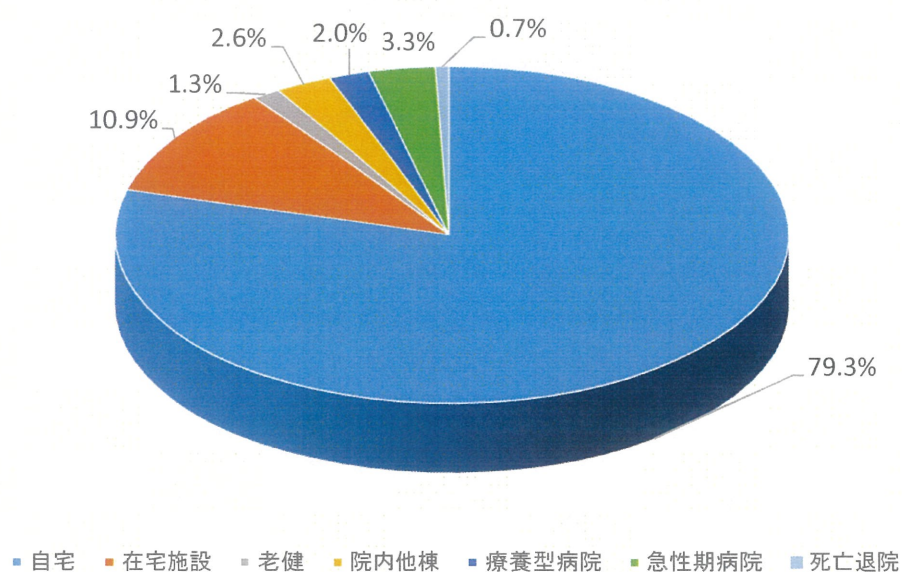
FIM改善状況(R4.10～R5.3)

全体	平均FIM効率	0.41
	入棟日数	60.4
	FIM利得	24.34
	効果実績	55.51
脳血管疾患	平均FIM効率	0.37
	入棟日数	67.8
	FIM利得	24.72
	効果実績	58.65
運動器疾患	平均FIM効率	0.55
	入棟日数	42.5
	FIM利得	23.51
	効果実績	49.63

最終退院先

自宅	241	79.3%
在宅施設	33	10.9%
老健	4	1.3%
院内他棟	8	2.6%
療養型病院	6	2.0%
急性期病院	10	3.3%
死亡退院	2	0.7%
	304	100.0%

最終退院先(回復期リハビリ病棟)



○令和4年度 学会発表

	演題名	筆頭演者	共同演者	学会・研究会	日程	会場
1	重度頭部外傷術後の気管切開患者が常食自己摂取まで改善した一症例～リハ栄養の観点を取り入れたチーム医療を通じて～	矢野史夏 ST	塚田達也ST・小泉勝ST・須賀正和Dr・吉田直彦Dr	第21回愛媛県摂食嚥下研究会	令和4年5月8日(日)	松山市総合コミュニティセンター3階 大会議室
2	脳卒中バスを使用した症例	山口和樹 OT	門田佳純PT・都築知枝Ns・竹田かおりMSW・日野英比古MSW・井上愛Dr	愛媛脳卒中シームレス研究会 第31回中予地区作業部会	令和4年6月15日(水)	WEB開催
3	2型糖尿病患者のフレイル合併による介護度上昇の比較検討	小室博 PT	吉田直彦Dr	第9回松山「足を学ぶ会」	令和4年7月14日(木)	松山市総合コミュニティセンター3階 大会議室 ZoomウェビナーによるLive配信
4	当院ボツリヌス治療チームの取り組みについて ～アンケート結果より～	上田進 OT	鷹尾繁寛PT・上甲隆敏Dr・立花紀子PT	日本リハビリテーション医学会秋季大会	令和4年11月4日(金)～6日(日)	岡山コンベンションセンター
5	症例から見る栄養指導の伝え方 伝わり方	近藤さやか 管理栄養士		第1回 OOOZORA seminar	令和4年12月16日(金)	おおぞら病院2階研修室 (ハイブリッド開催)
6	多職種連携によって食事をはじめ、ADLの改善に繋がった一例	上岡亮太 OT	塚田達也ST・成川知里PT・山岡枝理可MSW・須賀正和Dr	愛媛脳卒中シームレス研究会 第32回中予地区作業部会	令和5年2月15日(水)	WEB開催
7	自己効力感向上を目指したアプローチにて病前よりもI-ADL向上した一例	山口和樹 OT	上甲隆敏Dr・立花紀子PT	回復期リハ研究会in岡山	令和5年2月24(金)・25日(土)	川崎医療大学校
8	脳卒中痙縮治療における多職種連携の重要性	鷹尾繁寛 PT	上甲隆敏Dr・上田進OT・日野英比古MSW	脳卒中痙縮連携WEBセミナーin松山	令和5年3月7日(火)	WEB開催
9	高齢2型糖尿病患者の骨折後の予後因子に関する検討	河野桃子 PT		第2回 OOOZORA seminar	令和5年3月24日(金)	おおぞら病院2階研修室 (ハイブリッド開催)
10	キャリアデザインについて	立花紀子 PT		愛媛県理学療法士連盟主催研修会	令和4年12月15日(木)	WEB開催
11	令和6年度トリプル改定を控えて～各現場の現状・準備～ (回復期の立場から)	立花紀子 PT		愛媛県理学療法士会 医療・介護報酬部主催研修会	令和5年3月19日(日)	WEB開催

○令和4年度 資格取得者

- ・日本糖尿病療養指導士

3名
- ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士

1名